

令和6年度 2 学期 生徒授業評価アンケート

教科名	英語	重点目標	ペアワークやグループ活動などを通して生徒が主体的に取り組む授業を行う。単元ごとにパフォーマンステストを実施し、学習内容を英語でアウトプットできるようにするとともに、振り返りシート記入で文法事項の定着を図る。
学習指導に関する現状と課題（2 学期・生徒による授業評価アンケートより）			
1 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ（ペア）で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	全ての項目で肯定的な意見が80%以上を超えている。特にパフォーマンステスト等の活動について評価が高い。これについては、引き続き継続していく。振り返りについては、時間が足りず、十分に書く時間を確保できなかったときがある。今後は十分な時間の確保に努めたい。 授業の内容や雰囲気についても、今後は授業方法や準備を見直し、授業内容を改善していく。		
2 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ（ペア）で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	全ての項目で肯定的な意見が90%に達成した。特に、「教科の内容をわかりやすく教えている」と、「授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている」の項目において、肯定的な意見が増えた。前回課題だった「授業に取り組みやすい雰囲気を作ること」を改善できたので、引き続き生徒が前向きに取り組むことができるよう教員と連携して工夫していきたい。また振り返りシート記入についての評価も数値が上がった。具体的な評価基準を記載し伝えたことで、取り組むべき内容が明確になったことが要因としてあげられる。課題としては、「授業の内容をわかりやすく教えている」の項目で「あてはまらない」と答えた生徒の割合が若干名増えているので、わかりやすい授業をするために、教材研究に努め、授業内容を改善していく。		
3 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ（ペア）で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	前回と比べて、すべての項目で「あてはまる」が下がった。「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」が増えている現状を考えると、教員側の授業準備不足も考えられる。もちろん進路に向かう前の授業ということもあり、以前よりもシビアに授業に対しての意識が高まっているのかもしれない。「授業中作業する時間やグループで話し合う時間を十分にとっている」の「あてはまる」が下がったのは、グループ活動をする場面がなくなったためだと考える。ペア活動に関しては基本的に毎回の授業で取り入れているため、理由としては考えられない。「振り返りシート記入」に関しては、昨年度、改善をして生徒の取り組みも前向きになったように感じたが、学びを深める工夫には至っていないとの回答が増えている。3年生の終わりの時にこれからの教員側の教材研究につなげるために、意見を生徒に聞きたいと考えている。		